

第 26 回市民公開講座 放射線治療—注目の最先端技術

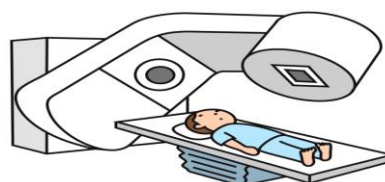
平成 23 年 7 月 28 日(木曜日) 午後 2 時 30 分～

市立貝塚病院 放射線科 瀬尾 雄二

近年、高齢化にともない日本のがん患者数は増加傾向にあり、侵襲が少なく身体に優しい放射線治療の役割が増してきています。貝塚病院では本年、放射線治療装置を最新機器に更新して治療を開始していますが、新しい装置では最先端のいわゆる”高精度放射線治療“を行うことが可能です。高精度放射線治療とは従来の治療と比べ、正常組織の被爆を軽減し、がんに正確に照射することで、画像誘導放射線治療(IGRT)、定位放射線治療(SRT)、強度変調放射線治療(IMRT)の3つに分類できます。当院ではすでに一部のがんを対象に IGRT を開始しています。SRT および IMRT は早期の開始を目標に現在準備を進めています。

高精度放射線治療のメリット・デメリット、および対象となる疾患などについてわかりやすく説明させていただきたいと思います。

1. 放射線治療の副作用



2. 画像誘導放射線治療(IGRT)

3. 定位放射線治療(SRT)

4. 強度変調放射線治療(IMRT)

アンケート集計表 第26回市民公開講座

放射線治療 瀬尾雄二先生

参加人数 54名アンケート 回収51名(回収率94.4%)

- 1、年齢 平均63.3歳 男64.6歳 女62.7歳 22歳～84歳
- 2、男女比:男17名(33.3%) 女34名(66.7%)
- 3、公開講座を何で知ったか

区分	病院ポスタちらし	貝塚広報	他施設ポスター等	その他
件数	33	12	2	6
割合	62.3%	22.6%	3.8%	11.3%

- 4、市民公開講座に来て良かったと思われましたか?

区分	来て良かった	来なければ良かった	わからない	無回答
件数	47	0	4	0
割合	92.2%	0.0%	7.8%	0.0%

- 5、「肺がん」について理解できましたか?

区分	できた	できない	わからない	無回答
件数	46	1	3	1
割合	90.2%	1.9%	5.9%	1.9%

- 6、本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか?

- ・高精度放射線治療の有効性(4件)
- ・IGRT/SRT/IMRTその他いろいろあるが、頭の中でごちゃごちゃになっていたのが、ある程度整理できた。
- ・わかりやすい説明
- ・IGRTは何回もすること。手術と同等の治療効果があること。
- ・放射線治療の副作用。各治療法のメリット・デメリット(10件)
- ・放射線治療への不安が無くなった
- ・IMRTの話(2件)
- ・すばらしい治療法だが特定のがんのみのもので、その他がんにはあまり意味がないことが分かった。
もっともっと適応範囲が拡大されればと願うだけです。
- ・がんのできた場所によって治療法が変わると初めて知った
- ・新しい機械に期待します。
- ・脊椎への転移がんについて、レントゲン治療が可能だゆうこと
- ・放射線治療の再治療について
- ・貝塚病院でできる放射線治療
- ・ひとつひとつのがんについてももう少し詳しく教えていただきたい
- ・放射線治療を受けたことがあり、副作用のことがきにかかりました。よい勉強になりました。
- ・放射線治療による被曝はどんどん減っている
- ・治療回数が多い
- ・放射線治療によって他のがんを発生する可能性がある
- ・IMRTの早期開始を期待(2件)

7、今後、市民公開講座でどのようなお話を聞きたいですか？（複数回答可）

高血圧・不整脈・狭心症・心筋梗塞など	13	乳がん・乳房再建など	6
腰痛・関節痛・リウマチ・など	10	子宮がん・卵巣がん・不妊治療など	7
白内障・緑内障・ドライアイなど	12	小児ぜんそく・インフルエンザなど	0
頻尿・前立腺がん・尿路結石など	13	禁煙・肺がん	6
糖尿病・甲状腺疾患など	5	その他（予防接種、股関節術後の生活）	
消化器・肝臓（内科・外科）	6		

8、今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？

- ・ 人員不足の解消。余裕を持った勤務環境を構築してもらえば、患者としても有難い
- ・ 多くの優秀な医師が多いので市民に情報提供してほしい
- ・ 今後もこのような講座の開催を望む（市民も講座を受けて予防しようとしている）
- ・ 分娩ができればいい。
- ・ 市民の目線で
- ・ 人間ドッグの充実
- ・ 安心して治療を受けられるよう高度な先端医療の構築をめざしてほしい
- ・ 問診の時間を十分に。予約時間が大幅にずれない。信頼できる医師の確保
- ・ 救急（夜間）診療。
- ・ 今後色々な講座に受講させていただきます。（外7件）
- ・ がん拠点病院（ホスピス）・小児科の夜間診察・分娩
- ・ 地域の中核病院として医師スタッフの充実
- ・ S R T, I M R T の早期開始
- ・ 病院敷地内禁煙になりありがたい。気管支喘息で苦しみ通院して帰宅時、病院玄関の受動喫煙で苦しんでいたが無くなり楽になりました。
- ・ 高齢者介護の病棟がほしい
- ・ P E T や骨シンチの検査もできるように。病人にとっていくつもの病院を回ったり、検査の日程がバラバラで診断に時間がかかるのは、心身共に負担であり病状を悪化させる可能性があると思います。
- ・ 産科、内科等の医師の充実。内視鏡の手術も取り入れてほしい
- ・ かんじゃに寄り添った治療
- ・ 駐車場を広く
- ・ 健康管理のアドバイスありがとう